【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第２区分
【発行日】平成20年5月15日(2008.5.15)

【公表番号】特表2007-531917(P2007-531917A)
【公表日】平成19年11月8日(2007.11.8)
【年通号数】公開・登録公報2007-043
【出願番号】特願2007-506891(P2007-506891)
【国際特許分類】
Ｇ０２Ｆ　1/17　(2006.01)
Ｇ０２Ｂ　26/08　(2006.01)
Ｇ０９Ｆ　9/37　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０２Ｆ　1/17
Ｇ０２Ｂ　26/08　Ｈ
Ｇ０９Ｆ　9/37　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成20年3月28日(2008.3.28)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
第１の透明な支持板と、
第２の支持板と、
前記第１の透明な支持板と前記第２の支持板との間の空間内に設けられた、互いに混ざり合わない少なくとも１つの第１の流体及び第２の流体と、
前記第１の液体に溶解している染料と、
を備えている光学スイッチであって、
前記第２の流体が導電性又は極性を有し、
前記第１の流体は、前記第１の流体がキャビティー内の光路内の層を形成する第１の状態と、前記第１の液体が脇へ動く、又は小さな液滴に分かれる第２の状態との間でスイッチングし、
εを消失係数、Ｃを前記染料の濃度としたとき、前記第１の液体は、$１０^{２}ｃｍ^{－１}$以上の性能係数（ＦｏＭ＝ε・Ｃ）を有する、光学スイッチ。
【請求項２】
前記染料に換え、顔料とした請求項１に記載の光学スイッチ。
【請求項３】
前記染料の濃度は、１Ｍ（ｍｏｌ／Ｌ）以下である請求項１又は２に記載の光学スイッチ。
【請求項４】
前記染料の濃度は、０．２Ｍ以下である請求項１～３のいずれか一項に記載の光学スイッチ。
【請求項５】
前記染料の濃度は、０．０１Ｍ以上である、請求項１～４のいずれか一項に記載の光学スイッチ。
【請求項６】

前記オイルが、シリコンオイル、炭化水素オイル、フルオロカーボンオイルから成る群のうちの少なくとも１つを含んでいる、請求項１～３のいずれか一項に記載の光学スイッチ。

【請求項７】

前記オイルは、１０００ｃｍ$^{-1}$以上の性能係数（ＦｏＭ＝ε・Ｃ）を有する請求項１～６のいずれか一項に記載の光学スイッチ。

【請求項８】

第１の透明な支持板と第２の支持板との間の空間内に、互いに混ざり合わない少なくとも１つの第１の流体及び第２の流体を有する画素を備えているディスプレイデバイスであって、前記第２の流体が導電性又は極性を有し、前記画素が、請求項１～７のいずれか一項に記載の光学スイッチを有する、ディスプレイデバイス。